２０２５年度内閣府青年国際交流事業　参加申込書

2025年　月　日提出

１．応募者情報

（写真貼り付け）

上半身正面脱帽、縦 4.5㎝×横 3.5㎝、2024年４月1日以降撮影のものを添付してください。

|  |  |
| --- | --- |
| （ふりがな） |  |
| 氏　　　名 |  |
| 生 年 月 日 | （西暦）　　年　月　日 |
| 年　　　齢 | 　　　歳（2025年４月１日現在） |

２．希望ディスカッションテーマ

※応募フォームにおいて、希望事業として国際社会青年育成事業、「東南アジア青年の船」事業を選択した方（併願含む）は、希望するディスカッションテーマを必ず選択してください。

※日本・中国青年親善交流事業、日本・韓国青年親善交流事業及び「世界青年の船」事業を選択した方は、記入不要です。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 事業名 | 希望順位 | ディスカッションテーマ |
| 国際社会青年育成事業 | 1 | ディスカッションテーマを選択 |
| 2 | ディスカッションテーマを選択 |
| 3 | ディスカッションテーマを選択 |
| 「東南アジア青年の船」事業 | 1 | ディスカッションテーマを選択 |
| 2 | ディスカッションテーマを選択 |
| 3 | ディスカッションテーマを選択 |

※「東南アジア青年の船」事業については、必ず指定枠全てを埋めてください。

３．学歴・職歴

※枠が足りない場合は適宜追加してください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 年 | 月 | 学歴（高校卒業以降）・職歴 |
| 例 | 2023年 | 3月 | ○立○○高等学校卒業 |
| 例 | 2023年 | 4月 | 〇〇大学〇〇学部〇〇学科入学 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

４．資格等

|  |  |
| --- | --- |
| 英語に関する資格及び経験 |  |
| 英語以外の語学に関する資格及び経験 |  |
| 外国青年との交流に役立つと考えられる技能 |  |

５．海外渡航歴

※枠が足りない場合は適宜追加してください。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 時期 | 渡航期間 | 訪問国 | 目的 |
| 例 | 2019.10～11 | 1か月 | アメリカ合衆国 | 留学 |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

６．国際交流団体、青少年団体、文化・芸術団体、地域等における活動状況

（現在まで特にない場合は、今後どのように活動していきたいか）

※団体からの推薦書がある場合には、別紙様式１により提出してください。

※枠が足りない場合は適宜追加してください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 団体等の名称 | 活動期間 | 団体等の概要、自己の活動内容、今後の取組など |
| 例 | 〇〇国際交流協会 | 2018.10～現在 | 〇〇国との交流を中心に草の根の国際交流を推進しており、私は外国青年のホームステイを引き受けるとともに、この体験を機関紙として出版している。今後も地道に活動を続けていきたい。 |
| 例 | 〇〇伝統工芸青年会 | 2022.10～現在 | 日本の伝統工芸である〇〇の技術を継承すべく、職人として従事している。伝統工芸の承継・発展のため、海外に伝統工芸の技術の発信も行っている。 |
|  | 　 | 　 | 　 |
|  | 　 | 　 | 　 |
|  |  |  |  |

７．志望動機及び事業参加後の活動について（1200字以内）

※事業参加後の活動については、「●●の分野で、●●として貢献したい」等を記載してください。

|  |
| --- |
|  |
|
|
|
|
|
|
|
|
|
|
|
|
|

（　　　　字）

第２希望の事業について、個別の志望動機があれば記載してください（600字以内）

|  |
| --- |
|  |
|
|
|
|
|
|

（　　　　字）

８．備考（該当者のみ）

※障害等により事業参加に際して何らか配慮が必要な場合は、以下の欄に配慮すべき事項の内容を記載してください。

|  |
| --- |
|  |
|
|
|
|
|
|